神戸中央病院地域協議会における意見を踏まえた対応状況

日付	構成員の意見	対応状況
H26.5.30	交通の便が悪い地域に巡回バスを運行頂きたい	平成27年4月より新規で1日6便、2コースの巡回バスの運行を開始
H27.6.2	巡回バスにおいて、運転手と患者のコミュニケーションを考慮してほしい	委託業者への教育・指導を行い、挨拶・声かけの徹底を図るよう依頼した
H30.3.1	緊急の受診についてをインターネットを使えない人に対し窓口になっていただける所はあるとありがたい	時間内であれば、病院に問合せを頂ければ対応する 神戸市の救急相談窓口（救急安心センター＃7119）もご利用いただけます
H30.9.6	大原地区に巡回バス停留所を増やして欲しい（H30.9月）	停留所2か所を増やす、また利便性を向上させるため周回コースを変更する
	診察待ち時間を電子ボードシステムでお知らせしてはどうか	現行の電子ボードシステムでは、診察待ち時間表示に使用できない仕組であり、受付窓口で対応させていただいている。当院としても問題意識は持っており該当委員会でどのように改善していくかを検討している
	医療費の一部負担金に加えて、定額負担があり、足が遠のいていると思う	一定の病床数を有する病院については、国の制度として紹介状を持参せず受診する場合は選定療養費を徴収している。病院独自に変更できないルールとなっている。診療科の体制充実に努める
H31.3.14	聴覚障害を持つ患者に対してどのように対応されているか、手話での対応はされているか	当院では文字板を使用して筆談している。電子カルテに患者情報として記載し、予めスタッフが配慮できるようにしている
R1.7.4	市民医療セミナー開催場所について、住所地によっては交通費が千円以上かかるため足が遠のくのではないか	開催場所については、検討してゆく
R2.2.20	高齢者が増え玄関前に患者を降ろし、車を駐車する間、患者を安全な所に移動させる等、フォロー体制が必要ではないか	ボランティアの方に対応いただいている
R4.1.28	新型コロナウイルス感染症の対応状況をお聞かせいただきたい	当院での対応状況を説明した
R6.2.22	近隣住民として、一番近くにある病院でありながら、身近にない病院ということで残念に感じている	選定療養費は国の制度のため、ご理解頂きたい
	認知症の施設入所者が増加している。非常勤の精神科医による対応にも困難な事例があり、認知症についての講演をお願いしたい	以前に開催したことがあるが、多くの来場者であった。今後検討する
	アクセスについて病院から地域への巡回バスの範囲拡大を希望する声がある	状況を精査し検討する
R6.12.5	セミナーがあれば受けたいとの言われる方が多い	今後も、継続的に地域や院内でのミニ講座や、健康教室で実施する
	病院の回りは坂道が多く、住民が高齢化しているため、町内から病院に向かうバスの停留所を増やして欲しい	バス運行委託業者を交え、停留所の場所を検討し、設置に向け調整中
R7.2.20	救急症例研修会のような医療関係者と救急隊が共通認識を深める研修は、円滑な救急活動に不可欠なため研修の機会をお願いしたい	救急隊員と救急対応医師、看護師との研修会を開催した。 今後も定期的に継続する。
	老健施設と医療機との実効性のある連携体制の構築が求められている。引き続き病状急変時の　入院治療体制を継続いただきたい。	引き続き対応していく
R7.11.20	北区の中核病院として、平素より多くの救急患者を受け入れていただき誠にありがとうございます。 今後ともよろしくお願いいたします。	引き続き対応していく
	12月1日（月）貴院にて開催予定の北区二次救急病院と救急隊との情報交換会でお世話になります。 よろしくお願いいたします。	
	北区の中心部に位置しており、アクセス面で救急車が迅速・スムーズに搬送できております。 ありがとうございます。	引き続き対応していく
	病院送迎バスのバス停を町内に設置していただき、ありがとうございました。	
R8.2.19	一般に向けてのセミナーは早めにお知らせしてほしいというご意見がありました。	対応する
	若年世代が興味を持ちやすいテーマ （メンタルヘルス、運動不足の解消 等）があると、参加者増につながるかもしれないと思いました。	参考にさせていただく
	2/16（月）、貴院にて開催予定の救急症例研修会で当署救急隊がお世話になります。 何卒よろしくお願いします	対応する